

# せせらぎ



2018年 8月

No. 349



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

## 目 次

目 次 / 今月の予定	P 1
表紙からのメッセージ	P 1
私のひとりごと	P 2
例会山行案内・『第 2 回高島トレイル・黒河峠~大谷山』	P 3
例会山行案内・『仙丈・甲斐駒』	P 4
例会山行案内・『八ヶ岳縦走・権現岳~縞枯山』	P 5
例会山行報告・『第 1 回高島トレイル』	P 6 ~ 7
例会山行報告・『大普賢岳 (大峰山脈)』	P 8~12
例会山行報告・『武奈ヶ岳・八ツ淵の滝コース』	P 13
2018 年度 9~10 月山行計画	P 14
6 月山行記録	P 15
6 月 HP アクセスカウンタ	P 16~18

### 8 月号月の予定

5 日 (日)	例会山行『第 2 回高島トレイル・黒河峠~大谷山』
17 日 (金) ~ 19 日 (日)	例会山行『仙丈・甲斐駒』
25 日 (土)	定例会議

### 《表紙からのメッセージ》

昨年の 7 月末、アルプス山行にむけての初の 3,000 級挑戦に摩利支天山 (御嶽山系) に登った時の、三ノ池の写真です。雷鳥親子にも出会いました。この後、天気が崩れてきましたが少しの間、剣ヶ峰見えました。御嶽山の山容に感動しました。あれから 1 年あつと言う間でしたが沢山の山々を登りました。梅雨明けになってこれから飽くなき夏山の挑戦が始まると思うとワクワクする今日この頃です。

## 私のひとりごと

平成30年7月の豪雨では、西日本各地に大雨特別警報が発表されました。今回、滋賀県には出なかったのですが、思い出すのは平成25年、「9月15日より16日までの総雨量は、近畿地方や東海地方を中心に400ミリを超えたところがあり…台風18号により記録的な大雨となった滋賀県、京都府及び福井県に対し、運用開始後初めて大雨特別警報を発表して…」ということです。

(運用開始は同年8月30日)

このとき川沿いの自治会に避難準備情報が出されました。それほど差し迫った状況ではないと思われたので、川の様子を見に行きました。着いた時には水が引き始めていて、皆帰りかけていたのですが、聞いてみるとかなり上まで水位が上昇していたとのこと。

山手の降り方などにもよりますが、そのうちこの堤を超える程の水が押し寄せることになるかもしれない、防災マップを見て準備をしておかなければ、と思いつつ今に至っています。

ところで、私の街の目指すのは「豊かな田園都市」と思っていたのですが、このところ周りに随分宅地が増えてきました。

市街化調整区域で、簡単には開発ができないはずですが、「地区計画」により宅地が造成されているようです。

「開発」によるしろ「災害」にしろ「田園」が荒れるのは御免だと思っています。

T. M



8月定例会山行案内

## 第2回高島トレイル（全長80k）黒河峠～大谷山

滋賀屈指のロングトレイル 高島トレイルの第2弾 5月20日の第1回に続き、整備された尾根歩きです。夏の暑さを吹き飛ばし、汗をかきましょう。

- 1 実施日 8月5日（日）  
雨天中止の場合は、前日18時頃までにメールで連絡します。
- 2 集合場所 JR野洲駅（琵琶湖側）6時30分  
琵琶湖大橋米プラザ 7時
- 3 行程  
8:45 黒河峠 ～10:00 三国山（876.1m） ～11:00 赤坂山（823.6m）～11:15  
栗柄越 ～13:30 寒風 ～14:20 大谷山（813.7m）～16:00 石庭～マキノピク  
クランド
- 4 持ち物 通常山行用品  
暑い時期です水分を多量に、日焼け止めも
- 5 申し込み締め切り日  
7月28日（土）例会時まで

（注 琵琶湖大橋付近の交通渋滞により帰りの時間、遅くなる可能性考慮ください。）

## 仙女・甲斐駒

憧れの南アルプスです。北沢峠のテント場はバス停から 15 分 重いザックはここまでです。まずはなだらかな山容で女性的な仙女ヶ岳 3,003m を目指します。翌日は 甲斐駒ヶ岳 2,966m に登りましょう。荒々しい岩峰の山容ですが北沢峠からなら標高差 1,000m です。咲き乱れる高山植物そしてすばらしい展望が待っています。

・日 程 8月17日(金)～19日(日) 2泊3日

### ・行 程

**1日目** ・前泊組 (北沢峠テント2泊)

野洲駅 9:00 出発⇒竜王 IC⇒230 km 駒ヶ根 IC⇒30 km 仙流荘バス停  
南アルプス林道バス 14:20 発⇒15:15 北沢峠

・夜発組

国道 152 線沿いの道の駅「南アルプスむら長谷」で車中泊 or テント泊

**2日目** 道の駅から約 7km で仙流荘バス停へ 5:30 発⇒北沢峠 6:25

テント場で前泊組と合流し 用意して 8:00 登山開始予定

北沢峠→五合目→小仙女ヶ岳→仙女ヶ岳→仙女小屋→馬の背ヒュッテ→

五合目→北沢峠 【行動時間 6 時間 20 分】

テント場帰着予定 16:00

**3日目** 登山開始 5:00

北沢峠→駒津峰→甲斐駒ヶ岳→駒津峰→仙水峠→北沢峠

【行動時間 7 時間 15 分】

テント場帰着予定 14:00 テント撤収 バス発 15:00⇒15:45

(16:00⇒16:45)

時間があれば仙流荘にて入浴後 帰路へ

・申込締切り 8月5日(日)

2泊3日、小屋泊りで八ヶ岳の南部から北部へ向けて縦走します。蓼科山などの一部を除いて八ヶ岳のほぼ全部を歩きます。前半の南八は岩尾根中心、後半の北八は樹林帯が中心になります。

集合：9月15日（土）野洲駅 6：10

日程：（コースタイムは昭文社地図の2割増し）

9月15日（土） 野洲駅 6：10＝（車）＝JR小淵沢駅 11時頃＝（タクシー）＝  
 観音平 11：30頃～（余裕があれば編笠山経由）～青年小屋 15：00頃  
 （歩行時間 3：30 程度）

9月16日（日） 青年小屋 5時発～権現岳～キレット小屋～赤岳～横岳～硫黄岳～夏沢峠～  
 根石岳山荘（泊） 14：30 時頃 （歩行時間 9：30 程度）

9月17日（月・祝） 根石岳山荘 5：00 発～東天狗岳～中山峠～白駒池～麦草峠～縞枯山～  
 ピラタスロープウエー山頂駅 13：30 頃＝（ロープウエー）＝山麓駅＝  
 （バス）＝茅野駅＝（JR）＝JR小淵沢 16時頃＝（車）＝野洲 21時頃  
 （歩行時間 8：30 程度）

コースの難易度

最近よく使われている「信州山のグレーディング」(A～E)では、青年小屋～キレット小屋、赤岳～硫黄岳が「C」、キレット小屋～赤岳が「D」、その他は「B」です。

「D」は厳しい岩稜や不安定なガレ場、ハシゴ・くさり場がある、手を使う急な登下降がある、転落・滑落の危険箇所が多い、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要、などとされています。最難度は「E」で北穂～槍（大キレット）、北穂～前穂の、信州の山では2か所のみです。どんな山がどの難易度になっているかは、メールで送りますので、参考にしてください。

共同装備：補助ロープ、ガス、コンロ、コッフェル、（本来個人装備ですが）ツェルト

個人装備：通常の日帰り装備の他、朝食（お湯を沸かす程度でできるもの、または小屋で弁当を頼む）、カラビナ、シュリング、ヘルメット（落石の危険があるので、あった方が安心）

申込：締め切りは8月25日（土） ※小屋の予約の都合上、早くしています。



## 5月 例会山行「高島トレイル」報告

### 【日 時】

平成30年5月20日(日)

### 【行 程】

野洲駅 6:30 米プラザ 7:00 道の駅マキノ追坂峠 8:00

車デポ待ち 8:20 発 駐車地スノーベース 8:30

国境スキー場 8:50 発 乗鞍岳 10:45 電波塔 11:13

芦原岳 12:00 着 昼食 12:40 発 猿ヶ馬場分岐 13:25

黒河峠 13:57 車道着 14:53 車を回し乗車 15:28

マキノピクランド 15:35 着 精算解散 16:05

### 【参加者】 23名

高島トレイルの第一回目ということでたくさんの皆さんの申し込みがありました。皁月の晴天に恵まれ、爽やかな風を感じながら歩く稜線からは、琵琶湖と日本海が同時に眺められるなど、素晴らしい景観を見ることができ、大勢の仲間・体験山行の方々と共に歩くにぎやかな山行となりました。

今回の山行が、今後行われるトレイル完全踏破に向けてスタートとなり、次回以後につながる山行になったことを確信しております。高島トレイル全踏破。是非、皆さんで目指してみましよう。

### 【会 計】

野洲駅～米プラザ (32km×@30+300)×4台÷13人≒400円

米プラザ～マキノ 約100Km×@30×6台÷23人≒800円

### 【山行感想】

清々しい一日でした。高島トレイルへの1回目が始まりました。10回あります。西に向けて徐々に南下し 数々のピークを越え 芦生の森をかすめ三国岳から下りゴールを迎えます。

今回もブナの森のやさしさに癒されましたが この先駒ヶ岳あたりのブナは更に目を奪われます。全国にも誇れるこの「中央分水嶺・高島トレイル」湖国の山やとしては 是非踏破しておきたいものです。



国境スキー場で「いざ出発！！」



ブナ林の中で一休み



乗鞍岳頂上を目指す



琵琶湖と鈴鹿の山々を望む



乗鞍岳から芦原岳へ



巨大なブナの倒木が・・・



芦原岳の頂上で記念撮影



敦賀の町と日本海

6月例会山行報告

## 大普賢岳（大峰山脈）1,780m

日時 2018年6月17日（日）曇り時々晴れ

### 参加者

計9名

### 行程

道の駅あやま 5:30 出発→和佐又山ヒュッテ 7:40 着  
和佐又山登山口 7:50→和佐又山→和佐又の科尔→無双洞 10:10  
→七曜岳 11:50→国見岳→昼食休憩 30分→大普賢岳 14:30  
→笹の窟 15:50→和佐又の科尔→和佐又山ヒュッテ 16:50

### 報告

今回のコースは、大普賢岳周回でも一般的な反時計回りの逆回りで、無双洞から七曜岳が激登りとなるため難度が上がり、根性試しルートとも言われるとか・・・  
七曜岳手前の行者還岳出合から大峯奥駆道に合流し、修験道の行場跡も巡ります。

梅雨真最中のお天気が心配されましたが、朝から青空が広がり気持ちよく出発。  
登山口には大峯の花オオヤマレンゲが咲いていました。



和佐又山を経由して和佐又の科尔までは、緩いアップダウンでウォーミングアップにぴったりでした。この辺りはブナの大樹、ヒメシャラがたくさんあり、苔むした大きな岩の上に木々が育ち、岩の上に森ができたような不思議で素敵な風景です。  
底無井戸が近づいてくると岩ゾーンとなり、だんだん陰しい箇所が出てきます。

井戸を恐々覗いたあと、クサリを伝い注意深く崖を下りました。

大きな洞穴が二つ並んだ無双洞の前を流れる美しい水簾の滝に癒されたら、渡渉してよいよ激登りゾーンへ向かいます。

実際歩いてみると、原生林の中に作られたアスレチックのようで、夢中で登っている間に過ぎていました。

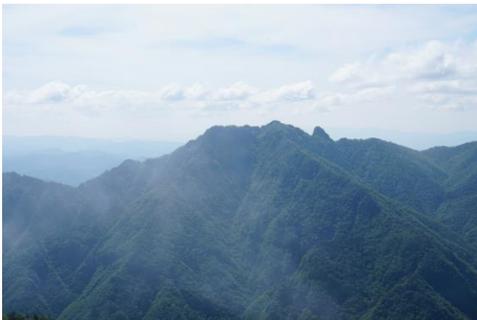
眺望を期待した七曜岳から大普賢岳までの稜線では、午前中から上がってきたガスが時折切れて、雄大な大峰、台高山脈の峰々を垣間見ることができ、感動しました。

大普賢岳からはいくつもの鉄梯子を伝い和佐又へ下山しますが、疲れた脚が頼りなくなり慎重に下りました。

途中、巨大岩に作られた笹の窟などの行場跡は、やはり独特の雰囲気を感じました。

山深くスケールの大きな森、岩、滝、歴史ある窟、ハシゴ・クサリ場と変化に富んで面白く、何より激登り・激下りのたいへん歩きごたえありで楽しいルートでした！







### <参加者ひと口感想>

和佐山～大普賢岳の時計回りとうことで激登りが続いたが、皆さん淡然と登ってる様子だった。急登を下りにした場合は膝に負担がかかるので、一般とは逆コースで良かったと思う。登山道の踏跡は分かりやすく、標識もしっかりあった。ただ、赤布の位置が根元に付けられてるものもあり見落とす可能性はあるが、道に迷うほどではない。

大峰の森は、鈴鹿の森と違いブナ、ナラ以外にヒメシャラが多く植正している。

このシャラノキを見ると雨に濡れた木肌を女性に例えられたOB "S氏の話をいつも思い浮かぶ。入会当時にSワールドに案内していただいたことが懐かしい。

今回、快晴ではなかったが鎖場、梯子が連続するアスレチックな面白いコースであった。

また、CL差し入れの「甘酒」は、甘さと冷たさが最高でした。

車で下っていると小熊を見た。ツキノワグマだと思うが、車の前をしばらく走り森へ消えて行った。その後、鹿と猿の親子にも出会った。動物はずっと昔から森、山に生息しており、森に入るわたし達は、熊と遭遇することも踏まえて入らなければいけないと強く感じた。早朝3時起床から帰宅20時とどっぷり一日を活用した値打ちのある日帰り山行だった。

奈良の山は美しい…本当にそう思う山行でした。

まるで自分がグリーンレンズの眼鏡をかけているかのように錯覚する、ブナの原生林の中や苔むした場所を歩きます。七つ池や稚児泊は一面の緑です。

無双洞までの鎖場の激下り、そこから七曜岳へ木の根道の激登りをこなして緊張の連続だった体と心がほっと和み、緑に癒されます。

七曜岳、水太観や大普賢岳山頂の要所要所ではガスが晴れ、山脈が見渡せました。

大普賢岳から笹ノ窟までは梯子が連続しますが、いくつかは微妙な角度の階段のようで、バランスが取り難い…と思ったら後ろ向きに降りる事を心がけていました。

今回の時計回りのコースは根性試しとネットで読んでいたので、かなり構えて行ったのですが、登山道は変化に富んでいて面白く、周りの景色は非常に美しく、大満足の山行にな

りました。

リーダーが持参してくれた冷たい甘酒が、大汗をかいた体に優しく、とても美味しくいただきました。

アクセスに時間がかかり、なかなか行けない山域ですが、次に企画されることがあれば是非行ってみてください。とても楽しいですよ。

<会計報告>

(道の駅あやま～和佐又ヒュッテ往復 206km×30 円+ヒュッテ駐車場 1000 円) ×2 台

÷9 名≒1600 円

1. 実施日：2018年7月1日(日)

2. 参加者：17名

3. 行程

- 7:05 米プラザに17名全員集合後 車4台で出発
- 7:50 ガリバー旅行村駐車場到着
- 8:05 各自でストレッチをした後登山開始
- 8:35 大摺鉢着 ロープ準備
- 9:00 全員渡渉終える
- 9:24 3分間立ち休憩
- 9:45 10分間休憩
- 10:25 広谷 休憩
- 11:15 コヤマノ分岐 休憩
- 11:38 武奈ヶ岳頂上 昼食
- 12:05 下山開始
- 12:37 細川越
- 13:15 広谷 休憩
- 14:20 大摺鉢 渡渉とロープ回収
- 14:58 下山
- 15:05 駐車場着 合計7時間(休憩含む)



2日前(6/29)に米原市で竜巻とみられる突風が発生し、132棟で被害が確認されたとの報道があった。また前日(6/30)夕方には、京都市山科区付近のゲリラ豪雨により、琵琶湖線が4時間にわたり止まった。そのため、会のミーティング会場に着けない人が8~9名いた。

そのように大気の状態が不安定な中で山行実施を決め、絶えず天候を気にしていたので、昼食時間も予定より早く切り上げ、慌ただしい山行にしてしまったことを反省している。梅雨時期で雨が続いた後だったので、大摺鉢の水量を心配したが、持てる場所を作れば渡れると判断できたのでほっとした。ロープワークは事前練習したのに、焦ってしまい役に立たず、課題が残った。結局皆さんにお世話になってしまった。ブヨ虫に両足10か所刺され辛かった。

4. 一口感想

前から行きたかった ハツ淵の滝コース。大摺鉢では、先輩方のロープワークとご指導のおかげで、とろい私も無事に渡ることができ、貴重な経験になりました。それから、滑りそうになったり、ぬかるみにはまったりと、なかなかスリリングでしたが、とても楽しかったです。川のせせらぎや可愛い山アジサイに癒され、苔むす森にいるような、素敵なコースで、とても充実した1日でした。

ゴーゴーと音を立て水量の多い大摺鉢、暫く様子を見ていたCLが横たわる大木にロープを張りますと落ち着いた様子で準備にとりかかると日頃実践している強者達が手持ちのシュリング、カラビナを駆使して安全、安心を確保してくれた。そのお陰で全員無事に渡渉を終えた。

今回の山行は、見事な手さばき、チームプレーのロープワーク。

私は、へっぴり腰で弱音を吐くばかり(我ながら~~情けなかった)その後も小さな渡渉を繰り返し、武奈ヶ岳山頂へお世話下さった皆さんへ「ありがとうございました」

天気予報よりは悪かったですが、梅雨時分としては雨にも合わず歩けました。

ヒルにもご対面しましたが、まだそれほど多くはないようで、被害はゼロだったようです。

落葉樹の多いコースで、ナナカマドもありました。

新緑の時期もよいですが、紅葉の時期も美しいと思いました。

# 2018年度 9～10月 山行計画（確定版）

2018.7.10

6月27日送信の（案）と日程や担当者に大きく変更があります ご注意ください

	日程	山域		CL	SL
8	18(土)～19(日) 17(金)発	仙丈・甲斐駒 (南アルプス)	前日発or前夜発で戸台の仙流荘バス停へ 北沢峠でテント泊		
9	2日(日)	高島トレイル③	大谷山～抜土～近江坂を下る		
	15(土)～17(祭) 2泊3日	八ヶ岳	観音平～編笠山～青年小屋(泊)～権現岳～ 赤岳～硫黄岳～根石山荘(泊)～天狗岳 ・適切なルートで下山 交通手段を考える ・岩場が多いので 小屋泊が望ましい		
	22(土)～24(祭) 2泊3日	剣・早月尾根 (北アルプス)	馬場島～早月小屋～剣岳		
10	6(土)～8(祭) 2泊3日	金峰山・瑞牆山 (秩父の山)	紅葉の時期 ふたつの名山に 小屋泊orテント泊		
	13(土)～14(日)	イブネ (鈴鹿)	テント泊		
	20(土)	恵那山 (中央アルプス)	カラマツの紅葉を楽しみます。 黒井沢登山口～野熊ノ池～山頂		
	28(日) 登山祭典	比叡山 (回峰行道)	京阪坂本駅～無動寺谷～三角点～峰道～ 横川中道～日吉大社～京阪坂本駅		

- 8月はアルプス好適期なので 南アルプスを追加しました。  
が CLを引き受けていただける方が見つからなかったため 参加者の中から選びます。
- イブネテント泊の目標としては 比良雪上テント泊そして比良巖冬期テント泊縦走をとらえています

2018年6月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
6/1	武奈ヶ岳		1	1	
6/2 ~ 6/3	中央アルプス 安平路山		1	2	
6/2 ~ 6/3	大杉谷		1	6	
6/2	鈴鹿 / 御在所岳		1	1	
6/3	鈴鹿山系・高室山	清掃登山	22	3	○
6/8 ~ 6/12	韓国 太白山(テヘクサン) 道峰山(トホンサン) 水落山(スラクサン)		1	4	
6/8	松尾坂から比叡越え		3		
6/9	比良 釣瓶岳		2		
6/9	伊吹山		3		
6/9	鈴鹿山系 鎌ヶ岳		2	1	
6/13	リトル比良		2		
6/14	京都寺社巡り⑥		6	1	
6/16 ~ 6/17	比良山地 武奈ヶ岳		2	2	○
6/16	能郷白山		5		○
6/16	県連岩登り講習会(三上山)		3	2	
6/16	武奈ヶ岳: 八ツ淵の滝コース	例会下見	3		
6/16	鈴鹿山脈 仙ヶ岳		1		○
6/16	権現山、蓬莱山		1	4	
6/17	大峰山脈 大普賢岳	例会	9		○
6/17	赤坂山		1	4	
6/22	比良山系 蓬莱山		1	1	
6/24	京都府連無雪期搬出訓練		1	京都府連	
6/24	比良 武奈ヶ岳		2		
6/24	飯道山		2		
6/26	比良/夫婦滝・白滝山		4		○
6/28	堂山~笹間ヶ岳		1	1	
6/30	御在所		1	1	

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。

日付	新HP				投稿ブログタイトル
	PV	訪問	新規訪問	ブログ数	
6月1日 金	84	45	21	-	-
6月2日 土	123	48	29	-	-
6月3日 日	197	62	37	-	-
6月4日 月	207	62	27	1	・クリーンハイク(第46回清掃登山) ★高室山
6月5日 火	146	67	31	-	-
6月6日 水	167	57	32	-	-
6月7日 木	117	45	17	-	-
6月8日 金	126	48	21	-	-
6月9日 土	148	37	19	-	-
6月10日 日	186	60	27	-	-
6月11日 月	206	60	26	-	-
6月12日 火	108	46	18	-	-
6月13日 水	86	52	29	-	-
6月14日 木	93	44	20	-	-
6月15日 金	123	44	28	-	-
6月16日 土	184	50	28	-	-
6月17日 日	93	45	26	1	・高山花を訪ねての熊郷白山
6月18日 月	146	49	17	1	・仙ヶ岳 南尾根～御所平 周回ルート
6月19日 火	251	60	23	-	-
6月20日 水	116	36	14	1	・夕日と朝日を求め比良・武奈ヶ岳へ
6月21日 木	179	43	23	-	-
6月22日 金	113	42	16	1	・大普賢岳(奈良県大峰山系)
6月23日 土	199	40	20	-	-
6月24日 日	123	35	18	-	-
6月25日 月	165	35	15	-	-
6月26日 火	197	53	19	-	-
6月27日 水	180	50	22	1	・白滝山周回
6月28日 木	180	50	22	-	-
6月29日 金	139	46	23	-	-
6月30日 土	112	37	18	-	-
合計	4,543	1,476	698	6	
平均	146.55	48	23	5.2	

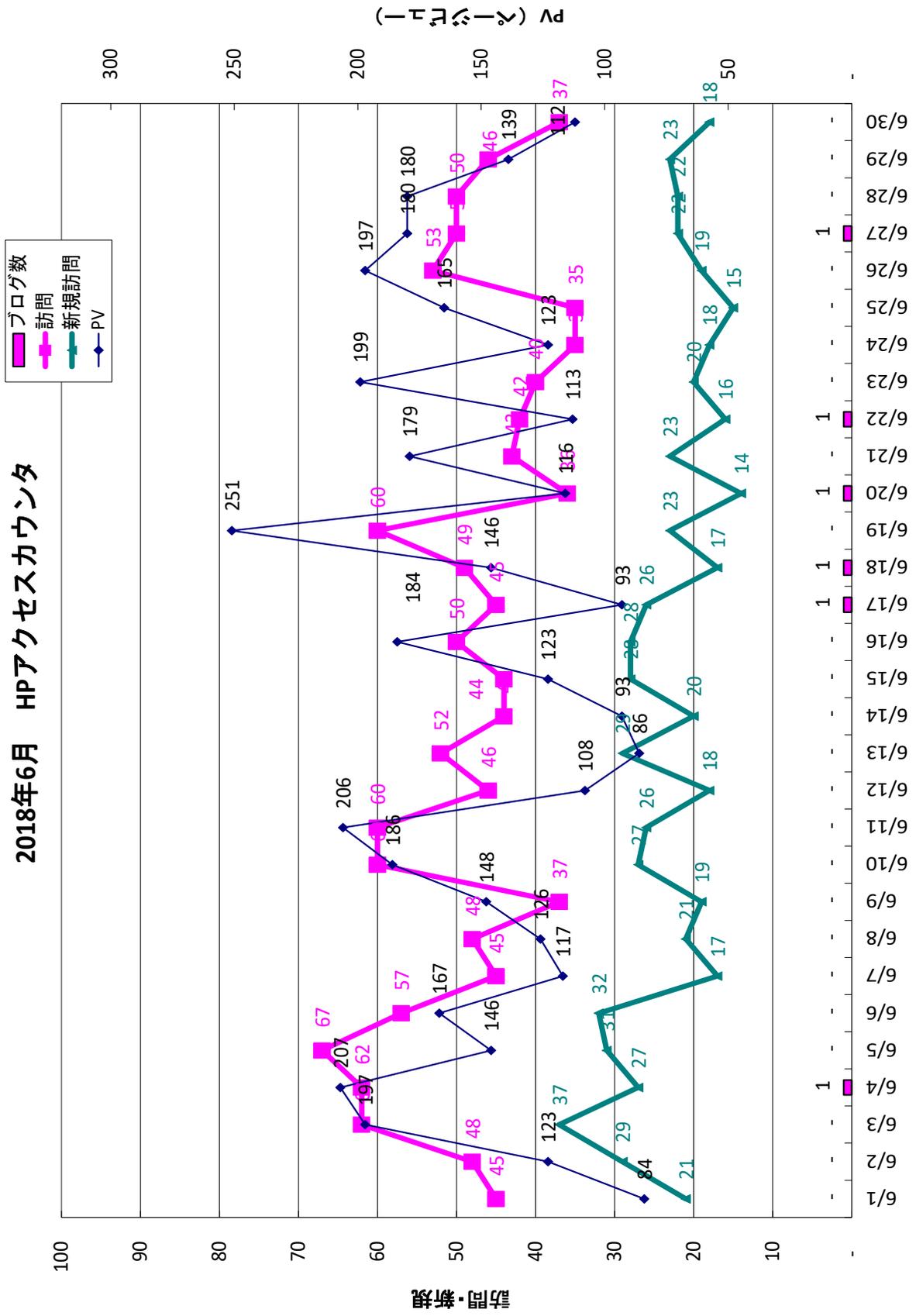
下記数値以上の場合、ハッチングします。

ハッチング	PV	訪問	新規訪問
	200	50	20

用語説明

- ・PV: ページビューで、何ページ閲覧されたか示します
  - ・訪問: 訪問者の数で、新規訪問者とリピーターの合算
  - ・新規訪問: HPに初めて訪問した人です。
- この訪問者が増えると新規会員に繋がります

# 2018年6月 HPアクセスカウンタ



今月は、天候不順もあり、ブログアップ数も少なく、アクセス数が低迷しました。

